

## 抄録作成のポイント

適切に抄録作成するためのポイントを以下に記載します。是非、参考にしてください。

### 1. タイトル：一目で内容が伝わる、魅力的なタイトルを

具体性: 研究対象、手法、主要な結果などを盛り込み、具体的に記述しましょう。

簡潔性: 長すぎるタイトルは避け、簡潔で分かりやすい言葉を選びましょう。

キーワード: 検索されやすいように、研究分野のキーワードを適切に含めましょう。

### 2. 研究の背景と目的：なぜこの研究を行ったのか？

問題提起: 研究の背景にある問題や課題を明確に記述しましょう。

先行研究: 関連する先行研究を簡潔にまとめ、本研究の位置づけを示しましょう。

研究目的: 本研究の目的を明確かつ具体的に記述しましょう。

### 3. 研究方法：どのように研究を行ったのか？

研究デザイン: 研究デザインを明確に記述しましょう。

対象: 研究対象やサンプル数を具体的に記述しましょう。

手法: 用いた実験手法、分析手法、統計手法などを簡潔に記述しましょう。

### 4. 結果：何が分かったのか？

主要な結果: 主要な結果を具体的に記載しましょう。

統計学的有意差: 統計学的有意差がある場合は、その旨を明記しましょう。

客観性: 個人的な解釈や感想は避け、客観的な事実のみを記述しましょう。

### 5. 結論と考察：結果から何が言えるのか？

考察: 研究結果を解釈し、先行研究と比較して議論することが重要です。具体的には、結果の意味を説明し、過去の研究との違いや共通点を考え、なぜそのような結果になったのかを論理的に記述します。

結論: 研究目的が達成されたかどうかを明確に述べ、研究の意義や貢献を簡潔に示しましょう。

### 6. その他：読者の興味を引くために

新規性・独創性: 本研究の新規性や独創性を強調しましょう。

キーワード: 抄録全体を通して、キーワードを適切に散りばめましょう。

### 7. その他、考慮すべき点

文字数制限: 抄録の文字数制限を厳守しましょう。

専門用語: 専門用語は必要最小限にとどめ、分かりやすい言葉で記述しましょう。

校正: 誤字脱字がないか、何度も校正しましょう。

第三者の意見: 第三者に読んでもらい、意見をもらいましょう。

以上

